

最終総合評価に伴うモニタリングチェックシート（令和8年度）

<評価>

| | |
|--------|------------|
| 施設名 | 大泉交通公園 |
| 指定管理者名 | アゴラ造園株式会社 |
| 評価者 | 指定管理者選定委員会 |

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良：管理運営が良好と認められるもの
 要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

| 評価項目および評価の視点 | 評価 | 評価理由・改善すべき点等 |
|--|-----------|---|
| 1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 「指定管理における情報の保護および管理に関する特記事項」等を踏まえ、情報セキュリティ規程や運用マニュアル等を整備するなど、必要な対策を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 労務環境調査の指導・助言事項について必要な対策を講じたか 環境法令の遵守および環境負荷の低減に取り組んでいるか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 区と同等の個人情報取扱いを確保するため独自の規程等を設け、適切な情報管理に取り組んでいる。 労働関係法令に基づき、給与規程、就業規則等を定め、適正に運用している。 労務環境調査で指摘された時間外労働の割増賃金の未計上と育児・介護休業法の最新版への規程の改定については、速やかに改善を図った。 環境負荷の低減のため、分別収集を徹底している。 経理等は規程に基づき、適正に処理および管理を行っている。 |
| 2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者の意見・要望に対応し、サービス維持向上に取り組んでいる。 業務内容に応じた研修を定期的に行い、職員の育成に取り組んでいる。 利用者への公平公正な対応や人権の配慮を行い、安全で快適な利用に努めている。 苦情処理手順書を整備して迅速な対応を行っている。 過去4年間の施設利用者数の年平均は約87千人であり、コロナ禍前の5年間の年平均81千人より増加しているため、利用状況は良好である。 過去4年間の利用者アンケートによる満足度の平均は83.5%と高く、評価は良好である。 |
| 3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 保守点検を定期的に行い、備品管理も適切に行われている。 緊急時対応マニュアルを整備し、緊急時には適切な対応ができる体制となっている。 施設、設備の点検結果は、毎月区に報告するとともに、必要な対応を迅速に行った。 賠償責任保険の加入状況は適切である。 |
| 4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 曜日、時間など来園者数に応じた、適切な人員配置がなされている。 再委託の範囲は適正である。 計画どおり事業が実施されている。 収支計画の提案どおり、概ね目標が達成された。 常勤職員と非常勤職員を適切に組み合わせる効率的な施設運営がなされている。 |
| 5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 区が求めた取組を適切に実施しているか 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか その他、選定の際に設定した取組の評価 | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 交通安全教室、自転車シミュレーター事業など、区が求めた取組を積極的に実施した。これに加え、水施設の稼働時期を、区が求めた利用者ニーズに合わせ早めた。 提案事業は事業計画に基づき適切に行われた。 樹木管理の取組については、枯損木の撤去等を行い、花壇管理においても季節に応じた草花を植えるなど、清潔感のある施設の景観となった。 |
| 6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区民雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか | 良 | <ul style="list-style-type: none"> 区民雇用、高齢者雇用の促進に努めており、過去4年間の平均区民雇用率82.1%、平均高齢者雇用率は70.1%である。 再委託の際に、可能な限り区内事業者の活用に努めている。 物品の調達は区内事業者を優先している。 石神井警察署、地域団体や小中学校と連携した交通安全に関する取組を行った。 |
| 総合評価 | (講評) 良 | ・項目全般について、区が求める基準を満たしている。利用者の視点に立った施設運営や接遇、サービスの向上に取り組んでいる。・過去4年間の利用者満足度は80%を超えており、良好な実績・成果が認められる。 |